

平成31年度 日本教育大学協会研究集会 研究発表者公募要項

平成31年 4月26日

平成31年度日本教育大学協会研究集会の研究発表者公募要項をお送りいたします。

これからの学校は、Society5.0という新たな社会において必要な人材を育成するため、従来からの一斉一律の授業にとどまらず、個人の能力や適性に応じて個別最適化された学びや異年齢・異学年集団での協働学習の実現など「学びの在り方の変革」が求められています。このことは、必然的に教員養成・研修の在り方の変革を迫るものであり、近年、教員養成系大学・学部、大学院及び附属学校園の一体的な改革が急速に進められているところです。

本年度の日本教育大学協会研究集会は、会員校それぞれが独自の取組を企画・実施していく中で開催されます。そのため、あらためて高い資質能力を有する教員を養成する自らの使命や意義について考える機会となるよう、プログラムを企画しました。皆様におかれましては、ぜひ、「分科会」で研究・実践の成果や明らかとなった課題等を発表の上、有意義かつ建設的な情報交換を行っていただきたいと存じます。より多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

1 全体会・招待講演・パネルディスカッション

日時：令和元年10月5日（土）

場所：岡山大学 教育学部講義棟他（分科会も大学内、部屋などは後日発表）

- (1) 招待講演：「教員の養成・採用・研修の一体的な改革と大学」（仮題）
〔講師〕文部科学省総合教育政策局教育人材政策課教員養成企画室 高田行紀 室長（予定）
- (2) パネルディスカッション：「教員の専門性・専門職性を育む教員養成教育の実現に向けて」
〔パネリスト〕検討中

有識者会議報告書は、教員としての専門性の高度化を図るため、学部、教職大学院及び附属学校園の三者が、共同研究や教員の兼務などを通じて、相互につながりあるカリキュラムを編成していくことの必要性を指摘しています。すでに教職大学院は、2019年度に入学定員が2,000名を越え、国立教員養成系では修士課程を上回ることになりましたが、その活用により、大学が、教員養成だけでなく、現職教員の研修機能を強化していくことが期待されています。さらに、都道府県・政令指定都市の教育委員会が、地域の大学等と連携しながら教員育成指標とそれに基づく研修計画を定めたことにより、教員の養成・採用・研修を通じて高められる教員の専門性・専門職性に関する「共通の枠組み」が可視化されることになりました。

本パネルディスカッションは、前回の研究集会でテーマとされた「『教員養成学』の構築に向けて」の議論を踏まえつつ、あらためて教員に求められる専門性・専門職性に着目し、どのように地域の教育委員会・学校と関わりながら、学術の中心である大学（学部・教職大学院及び附属学校園）として、高度専門職業人である自律的な教員を養成していくか考えていこうとするものです。いくつかの大学の取組を題材としつつ、パネリスト並びに参加者の皆様とともに意見交換していきます。

2 分科会・ポスターセッションのテーマと具体的課題例

第1分科会：「学部段階での教員養成」

- 新免許法に即した教員養成カリキュラム
- 教育実習の改善・充実と具体的取組

第2分科会：「大学院段階での教員養成」

- 教職大学院における教科領域を導入したカリキュラム設計
- 養成・研修に関わる教育内容の質向上・多様化・特色化

第3分科会：「大学・学部と附属学校園の連携・協働」

- 教員養成における実習教育の改善と附属学校園の役割
- 大学・学部と附属学校園との連携・協働による先進的な教育・研究の取組
- 教員研修への貢献に資する取組

第4分科会：「へき地・小規模校教育」

- 全国的少子化・小規模校化の課題と学校経営・学級経営・学習指導の実践
- へき地・複式・小規模校教育に関する大学・附属学校の教育実践
- 「自立型授業運営」「地域探求学習」「カリキュラム」「チーム学校」「コミュニティ」等のへき地・小規模校教育の利点を活かす取り組み

第5分科会：「教育委員会との連携・協働による現職教員の教育・研修」

- 「教員育成指標」に即した教員研修の取組
- 教育委員会との連携・協働による「中堅教諭等資質向上研修」等の取組
- 新学習指導要領に対応する研修の取組

第6分科会、及びポスターセッション：「自由課題」

教員養成系大学・学部、大学院、附属学校園に固有の研究・教育課題を中心に、「自由課題」の分科会及びポスターセッションを設置します。教科教育、教科内容構成、教科専門教育等の新たな分野の開発に関わる斬新で特色あるテーマによる発表と活発な議論を期待いたします。

3 研究発表について

- (1) 研究発表の公募は、分科会およびポスターセッションのみといたします。
- (2) 研究発表を希望される方は、「研究発表申込用紙」をダウンロードして必要事項を記載した後、下記の「4. 申し込み・問い合わせ先」までお送りください。
ダウンロード先：<https://edu.okayama-u.ac.jp/>
「研究発表申込」の提出締め切りは、5月31日（金）必着とします。
- (3) 研究発表を申し込まれた方には、後日メールにより、「研究発表概要」のための執筆要項を送付いたします。6月7日（金）までに連絡が無い場合は、お手数ですが、下記の問い合わせ先までお知らせください。
- (4) 「研究発表概要」は分科会、ポスターセッションとも、A4判（40字×35行）2枚（図表を含む）とします。
- (5) 「研究発表概要」の提出締め切りは、8月2日（金）必着とします。（期限厳守）

4 申し込み・問い合わせ先

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学教育学系庶務グループ 教大協研究集会担当

TEL: 086-251-7584・7612 FAX: 086-251-7582

E-mail: ed-contact@adm.okayama-u.ac.jp

※メールの件名は「研究集会研究発表申込」としてください。